



日本共産党区議会議員清水菊美 こんにちは ニュース

ご意見・ご要望を、お寄せください。 2022年 8月21日
連絡先 清水菊美事務所 090-3342-3001
ホームページ <http://www010.upp.so-net.ne.jp/kikumihp/index.html>

1. 熱中症対策のため、エアコンの修理・購入・設置費用及び電気代への助成（夏季加算を含む）を行うこと。高齢者へクールネック、経口補水液の配布、クールスポットはコンビニ等への協力も求める等、ありとあらゆる手だてを検討すること。
2. 物価高騰対策本部を設置し、区内業者や労働者の影響や実態を調査し相談窓口の設置等の対策を行うこと。
3. 中小事業者に対する物価や燃料費等高騰分の負担軽減補助を行うこと。
4. 小中学校、保育園、福祉施設等の電気代や食料費などの高騰に対応できるよう、緊急に財政支援を行うこと。
5. 墨田区にならって、夏休み期間に低所得子育て世帯に米等の食料配布をすること
6. 発熱等のコロナ感染の症状のある人が、速やかに検査を受けられるよう、医師会と連携し、区が都と協力し体制強化の支援をすることや、区独自の緊急対応をすること。
7. 都に無料PCR検査の実施場所の拡充を求め、区は広報・周知をすること。さらに、国・都に対し濃厚接触者に対してPCR検査キットの配布を求めること。
8. 医療機関、高齢者・障害者・子どもの福祉施設・事業所、学校等において、非正規も含めたすべての従事者に、少なくとも1週間に1回はPCR検査を実施するよう支援するよう支援すること。
9. 軽症や無症状の感染者から家族等への感染を防ぐため、速やかに宿泊療養施設での受け入れが可能となるよう、都と連携して必要な体制を確保すること。また障害者等についても配慮すること。
10. 若年層の3回目のワクチン接種が進まない現状を把握し、仕事終了後にも接種しやすい、副反応が出ても休みやすい、などを考慮した「金曜日午後9時まで接種できる体制の確保」など、具体的な対策の実施に努力する
11. 保健所体制の逼迫がつづいており、職員と区民の命と健康が危ぶまれる。兼務では通常の業務が立ち行かなくなり区民サービスが低下するので、常勤で増員し強化すること。都と国に支援を求めること。
12. コロナ感染第7波、物価高騰、猛暑という3重苦から区民を守るために、区独自で生活困窮者への給付金の支給を行うこと。
13. 国民健康保険料、後期高齢者医療保険料、介護保険料の緊急減免と、介護保険利用料の負担軽減を実施すること。



コロナ感染第7波・物価高騰・猛暑 対策を求める緊急要望

党区議団は8月8日 緊急要望（左囲み）
松原忠義大田区長に提出しました。新型コロナウイルス感染の急増は過
去最高水準となっており、
「検査が受けられない」「発熱外来にかかれない」などの声
が区議団にもよせられており、
医療機関からも発熱外来がパンク状態などの逼迫した
状況が伝えられています。さが
対応しました。

らに物価高騰が区民の暮らしや、
中小事業者の事業に大打撃を与えています。また、例年
にない厳しい猛暑により、熱
中症の危険が心配されています。
具体的な支援策を補正予算も
組んで行うことを強く求めました。
副区長と総務部長

大森東（貴船堀埋立地）特養ホーム整備 スケジュールの変更

運営事業者の社会福祉法人旭会（愛知県尾張旭市）から大田区に「令和6年4月開設に向けて準備を進めてきたが、社会情勢の急変等による建築部材の不足や高騰等の影響のため整備スケジュールを変更する」との連絡がありました。



完成予想図

○今後の予定

- ・令和4年8月近隣住民への説明
- ・令和4年9月建築確認申請
- ・令和4年10月～令和5年1

月まで整備費積算

- ・令和5年1月～4月施工業者入札・決定
- ・令和5年5月施工業者による住民説明
- ・令和5年6月着工（工期期間約20か月）
- ・令和7年4月開設

○施設の概要

- (1) 特別養護老人ホーム 118床
- (2) 看護小規模多機能型居宅介護事業所併設
- (ショートステイ6床予定)
- (3) 地域交流スペース、福祉避難所機能の併設

令和3年度末で特養ホーム定員は区内1804人、区外55人、計1859人。

申し込み者は年間1168人で待機者は常に1000人を超えており特養ホーム増設は切実な要望です



公衆浴場入浴料金の値上げ

公衆浴場入浴料金は物価統制令に基づき、都道府県知事が最高限度額を指定する仕組みとなっており、7月15日から以下のような値上げになっています。

- ・12歳以上（大人） 480円 ↓500円
- ・6歳以上12歳未満 180円 ↓200円
- ・6歳未満 80円 ↓100円



なお大田区

の「いきいき高齢者入浴事業」
 ① 70歳以上の区民対象
 ② 本人負担0円で年間1回
 ③ 区民の負担分値上げはありません
（いきいき入浴券は申請が必要です）

区内の銭湯は激減、区民から「大田区も支援して銭湯をまもってほしい」の声も上がっています

京急バス 減便

京急バス（株）は、職員の新型コロナ感染により、以下のような減便を発表しています。

- 〔森26〕 大森駅～大森海岸～森ヶ崎
- 〔森56〕 大森駅～沢田通り～森ヶ崎
- 〔森50〕 大森駅～沢田通り～蒲田駅

*いづれも平日14便減便
 *感染が落ち着けば元に戻る

運転手の仕事は命を預かる仕事ですので、病気等で休む場合も想定した余裕を持った職員配置を望みます。

なんでも相談

毎週木曜日午後3時～5時

連絡先 **090-3342-3001**

顧問弁護士による法律相談 第4木曜日です。電話にて予約をしてください。

（曜日や時間は調整できます。お気軽に電話をください）